

## 「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」 設立までの日本原子力学会の活動について

平成 24 年 9 月 4 日  
一般社団法人 日本原子力学会

一般社団法人 日本原子力学会（以下、学会）は、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故（以下、福島事故）を日本の原子力開発史上最悪のものと受け止め、学会の基本スタンス公表、事故原因の究明、事故処理に向けての提言、住民への情報提供・対話等、緊急に必要な諸活動を行ってきた。

この 7 月 23 日に政府の「東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会」の報告書が出されたことで各機関の事故調査報告書が出揃ったことから、学会としても専門分野ごとに設置された部会等が行ってきている福島事故関連の学会活動をベースに学術的な立場で事故調査報告書をまとめるべきという観点から、6 月 22 日の総会と理事会で学会に「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」（以下、学会事故調）を設立することが承認された。

以下に、事故発生から今回の学会事故調設立までの学会の活動をまとめた。

### 1. 原子力学会「春の年会」、「秋の大会」での活動

事故直後の 2011 年春の年会（2011 年 3 月、福井大学）は中止。

#### (1) 2011 年秋の大会（2011 年 9 月、北九州国際会議場）

- ① 福島第一原子力発電所事故に関する特別シンポジウム（北九州国際会議場 2011/9/19）
- ② 2011 秋の年会企画セッション【各部会等】・・・計 9 セッション  
【核データ部会、「シグマ」特別専門委員会合同】【炉物理部会】【バックエンド部会；一般公開】【放射線工学部会】【社会・環境部会；一般公開】【保健物理・環境科学部会合同】【海外情報連絡会；一般公開】【学生連絡会・原子力青年ネットワーク連絡会共催】 【倫理委員会；一般公開】

#### (2) 2012 年春の年会（2012 年 3 月、福井大学）

- ① 福島第一原子力発電所事故特別セッション（福井市フェニックスプラザ 2012/3/19）
- ③ 2012 春の年会企画セッション【各部会等】・・・計 16 セッション  
【「原子力安全」調査専門委員会報告（熱流動部会共催）】【「次世代再処理技術」研究専門委員会】【熱流動部会、計算科学技術部会合同】【再処理リサイクル部会、バックエンド部会合同、CU 分科会共催】【核燃料部会】【放射線工学部会】【ヒューマン・マシン・システム研究部会】【加速器・ビーム科学部会】【社会・環境部会】【保険物理・環境科学部会】【原子力発電部会】【水化学部会】【シニアネットワーク連絡会】【男女共同参画委員会】【標準委員会】

## 2. 学会、部会、連絡会、専門委員会等の情報提供活動

### (1) 学会からの情報提供 (ホームページ)

- ① 内部被ばくについて (2011/3/28)
- ② 東京電力福島第1/第2の事故の概要と経緯 (2011/4/5)
- ③ INES 評価のレベル7への引き上げについて (2011/4/15)
- ④ 被曝による健康への影響と放射線防護基準の考え方 (2011/5/9)
- ⑤ 遠隔地被ばくについて (2011/7/20)
- ⑥ 福島第一原子力発電所の事故に関するコメント (食と住居について) (2011/7/27)
- ⑦ ホームページにFAQを掲載【倫理委員会有志、広報情報委員会】

### (2) 「原子力安全」調査専門委員会 (以下、調査専門委)

福島事故の原因、現象、影響を把握・分析し、対応を図るための活動を23年4月5日に開始。  
下記の1年間余の成果を取りまとめ、学会事故調に活動を引き継ぐ。

- ① 「福島第一原子力発電所1号機～3号機の現状推定」を公表 (2011/4/18)
- ② 「福島第一原子力発電所事故からの教訓」を公表 (2011/5/9)
- ③ 福島第一地域 クリーンアッププロジェクトの早期立ち上げを提言 (2011/5/10)
- ④ 福島第一原子力発電所事故対応に関する提言 (住民、災害対応関係者の被ばく低減のための留意事項) (2011/5/20)
- ⑤ 福島第一原子力発電所の事故に起因する環境回復に関する提言 (2011/6/8)
- ⑥ 福島第一原子力発電所事故対応に関する提言 (事故の影響を受けた廃棄物の処理処分等に対して適用すべき考え方) (2011/6/20)
- ⑦ 環境モニタリングセンター、環境修復センターの設置の提言 (2011/7/29)
- ⑧ 事故放出放射性物質の広域影響に関する検討結果を公表 (2011/8/11)
- ⑨ EURANOS 除染技術データシートの紹介 (2011/8/12)
- ⑩ 環境修復技術カタログとその説明資料の公表 (2011/9/9)
- ⑪ ふくいちライブカメラ (1) の分析 (2011/10/3)
- ⑫ 環境修復戦略、シナリオ並びに修復技術の分析
- ⑬ 除染技術カタログの紹介 (2011/10/24)
- ⑭ 修復技術の実証；福島県の水田での代かき技術のベンチスケール試験等
- ⑮ 住民避難等の防護対策のあり方に関する提言 (2011/11/9)
- ⑯ 「福島第一原子力発電所2号機格納容器内気体からの短半減期Xeの検出について」を公表 (2011/11/17)
- ⑰ EURANOS「食糧生産システム管理ハンドブック」「飲料水管理ハンドブック」仮訳資料の提供 (2012/1/6)
- ⑱ 放出された放射性物質の環境における挙動の評価等 (環境放出ワークショップ 2012/3/6)
- ⑲ 「仮置場 Q & A-除去土壌の仮置場についての疑問にお答えします」を公開

(2012/5/23)

(3) 原子力安全部会「福島第一原子力発電所事故に関するセミナー」(含予定)

- ① 第1回「安全設計、シビアアクシデント対策、原子力防災、PSA など」  
(2012/2/17)
- ② 第2回「福島第一原子力発電所1号機事故について」(2012/5/8)
- ③ 第3回「福島第一原子力発電所2号機、3号機事故について」(2012/6/26)
- ④ 第4回「福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール、今後の安全確保の考え方について」(2012/8/10)
- ⑤ 第5回「福島第一原子力発電所事故における防災対策と今後の課題」(2012/8/20)  
(以降; 予定)
- ⑥ 2012年秋の大会「第2～5回セミナーの報告」(2012/9/19)
- ⑦ 第6回、第7回「福島第一原子力発電所、女川、東海第二で起きた事象と分岐点」

(4) 核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会

- ① 米国 NRC の原子力施設に係る核セキュリティの取組みを学会員に報告(福島第1発電所事故を契機に膨らむ原子力施設の核セキュリティ問題を議論)。
- ② 原子力委員会下での防護部会の活動を学会員に報告(原子力施設の核セキュリティへの取組みを含む「核セキュリティ確保に対する基本的考え方」について議論)。
- ③ 核セキュリティ対策の在り方についての提言を策定中(原子力施設等における核セキュリティのあり方について学会として提言)

(5) 標準委員会

- ① リスク専門部会に津波 PSA 分科会を設置(2011/5/5 承認)
  - ・ 原子力発電施設の津波に起因するリスク評価標準を策定
  - ・ 第1回分科会(2012/5/12 開催)以来、10回の分科会を開催
- ② 津波 PRA 標準(AESJ-SC-RK004:2011)を発行(2012/2/8)

3. シンポジウム・講演会・フォーラム等の活動

- (1) 福島第一原子力発電所事故に関する緊急シンポジウム(調査専門委主催; 都市センターホテル 2011/5/21)
- (2) 福島第一原子力発電所事故と原子力安全に関するシンポジウム(調査専門委主催; 茨城県東海村テクノ交流会リコッティ 2011/8/2)
- (3) 原子力総合シンポジウム 2011(日本学術会議主催、幹事学会; 日本原子力学会; 日本学術会議講堂 2011/10/19)
- (4) 原子力安全国際シンポジウム「福島第一原子力発電所事故の教訓と将来に向けて」(調査専門委主催; 秋葉原ダイビル 2011/10/31～11/1)

- (5) 第1回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催；福島市パルセいいざか 2011/11/27)
- (6) 第2回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催；郡山市郡山女子大学 2012/1/29)
- (7) 第3回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催；南相馬市ロイヤルホテル丸屋 2012/2/12)
- (8) 第4回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催；いわき市いわき明星大学 2012/2/19)
- (9) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故の技術分析に関する日本原子力学会と米国原子力学会の見解」(調査専門委主催；武田先端知ホール 2012/3/5)
- (10) 第1回「除染の推進に向けた地域対話フォーラム」(福島県、日本原子力学会主催；福島市コラッセふくしま 2012/5/13)
- (11) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所の今は？ 今後は？」(日本原子力学会主催；福島市コラッセふくしま 2012/5/26)
- (12) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故後の取り組み」(日本原子力学会主催；福島市コラッセふくしま 2012/6/16)
- (13) 第2回「除染の推進に向けた地域対話フォーラム」(福島県、日本原子力学会主催；会津大学 2012/8/4)

#### 4. チーム110の活動

- ・ 2011/3/11以降、国内、海外の新聞・テレビ・雑誌・Webメディアに専門家を紹介した実績は343件。

#### 5. 一般からのQ&A対応

- ・ 学会HPに質問用メールアドレスを設定。広報情報委員会メンバーが分担して、また必要に応じて学会の専門家に依頼して回答を作成
  - ・ 2011年中に99件の質問、2012年は6件
- 以上